

文部科学省「イノベーション経営人材育成システム構築事業」 事業概要

<目的>

- 科学技術イノベーションを推進する主体の一つである大学の経営人材の育成を通して、我が国の大学が有する知的資産の活用によるイノベーションの創出を側面的に支援
- 多様な学問領域から構成される複雑な大学組織全体をマネジメントすることのできる経営人材を育成
- 確立した人材育成プログラムの国内大学への普及を通じて、我が国における全国的な大学経営システムの改善につなげる

<事業内容>

以下の3つの柱からなる取組を通じてイノベーション経営人材を育成

国内プログラム

大学の戦略的なマネジメントを遂行する上で必要な基礎知識を提供
ワークショップや討議等を通じて
参加者の問題意識や経験を共有

国内プログラム概要：

国内の学長経験者、産業界の有識者、専門家等による講義（大学の経営戦略論、財務会計論、産学連携マネジメント論等）や参加者同士が議論する討議形式のワークショップを実施

海外プログラム

米国の研究大学の現場
で先進的な大学マネジメントを学ぶ

海外プログラム概要：

グローバルな競争と公的資金の削減という環境下で先進的な大学経営を行っているカリフォルニア大学サンディエゴ校（UCSD）において「公的資金が減少する中、いかに大学は教育研究活動を展開し、イノベーションを促進していくのか」をテーマに、UCSDの取組みを現地で学ぶ2週間の研修を実施。

ネットワーク構築

参加者、参加大学間の
ネットワーク構築。

ネットワーク構築概要：

海外研究学長経験者等を招聘したシンポジウム等を開催（平成29年度以降）するとともに、研修参加者や関係者に諸外国の大学事情を定期的に配信し、イノベーション経営人材のネットワークを構築

次世代の 大学経営人材 の育成

文部科学省「イノベーション経営人材育成システム構築事業」 事業実施体制

実施機関(受託機関)：国立大学法人政策研究大学院大学

実施組織・事務局：同 科学技術イノベーション政策研究センター（SciREXセンター）

